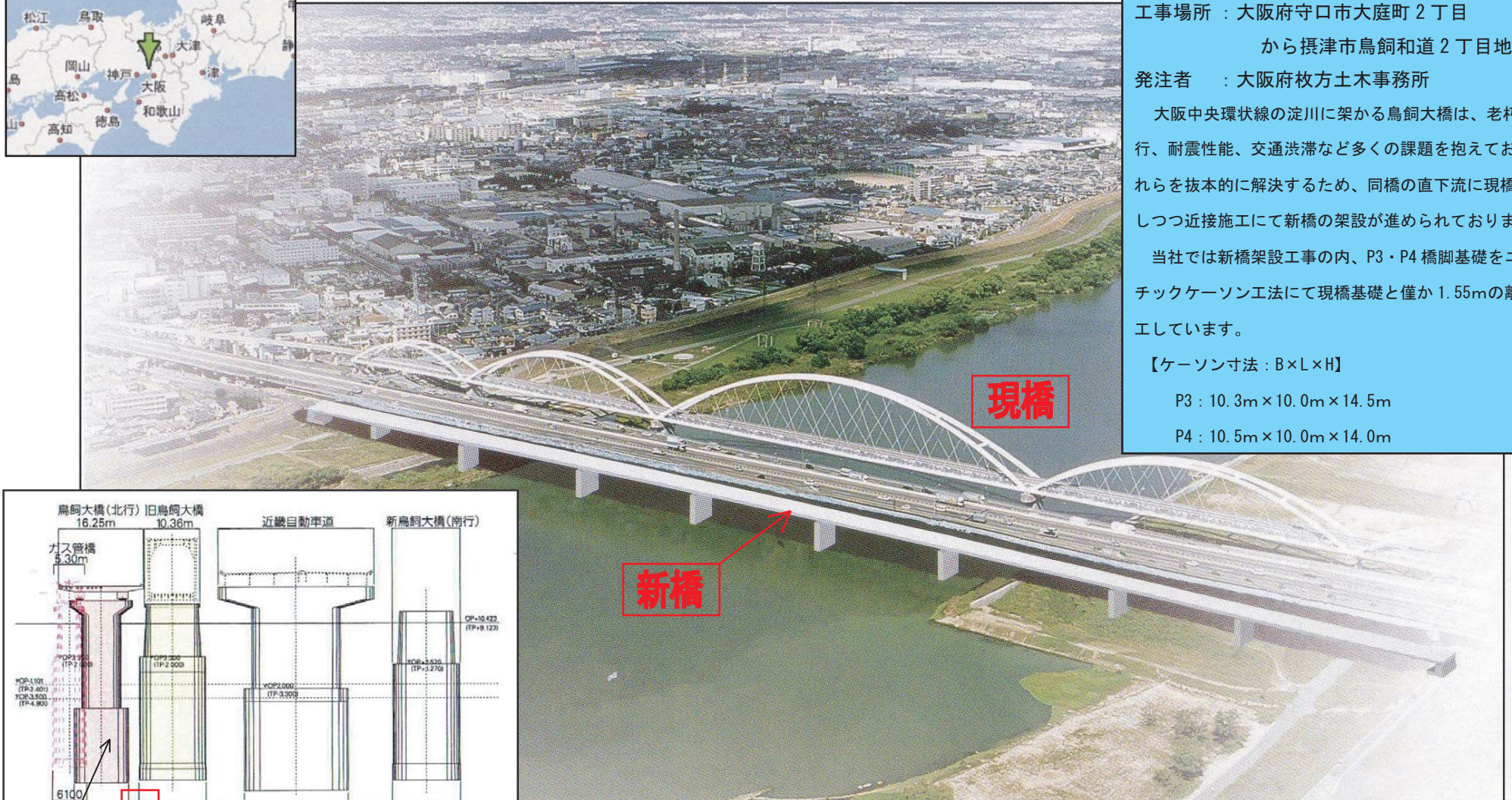


鳥飼大橋架替下部工事

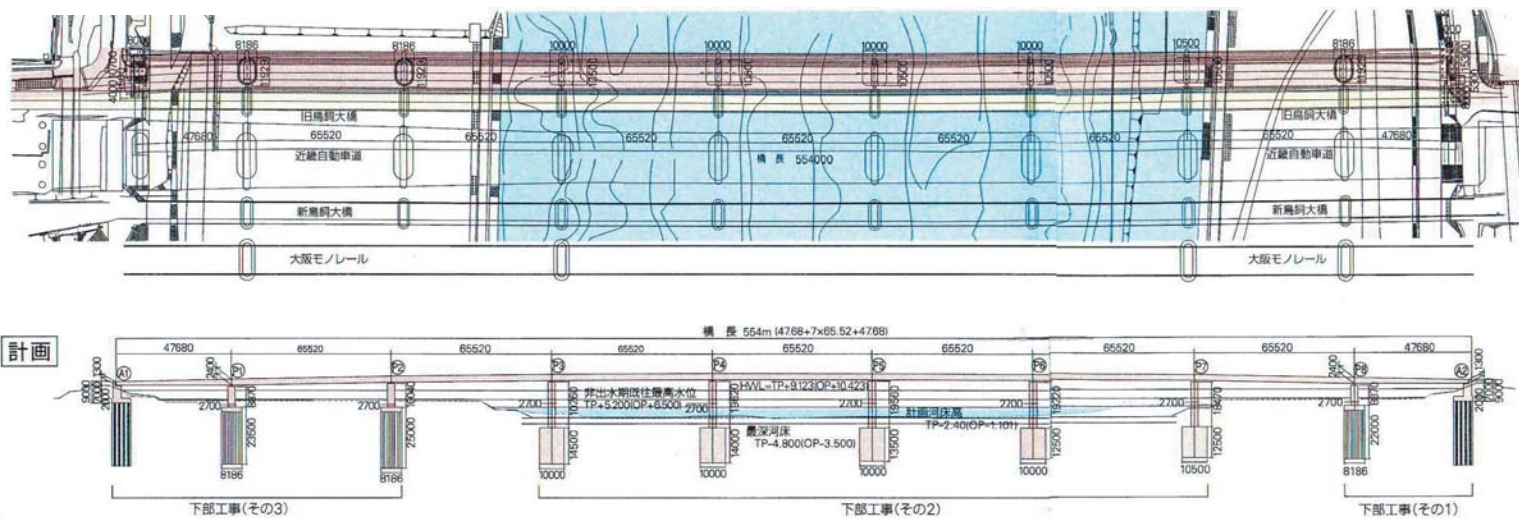
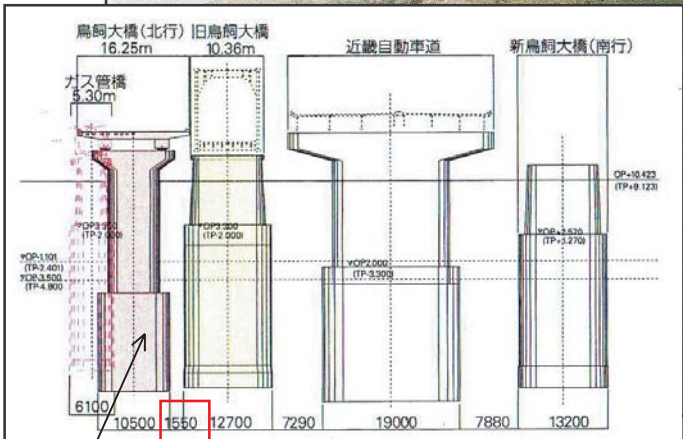
大豊建設の DREAM 工法が橋脚基礎工事で活躍しています。

DREAM工法は平成15年度国土交通省のテーマ設定技術募集システムで長期的テーマの画期的技術に選定されました。

DREAM 工法 掘削作業を地上からの遠隔操作で行う高気圧作業の無人化ニューマチックケーソン工法



工事名 : 鳥飼ケーソン架替下部
 工事場所 : 大阪府守口市大庭町2丁目
 から摂津市鳥飼和道2丁目地先
 発注者 : 大阪府枚方土木事務所
 大阪中央環状線の淀川に架かる鳥飼大橋は、老朽化の進行、耐震性能、交通渋滞など多くの課題を抱えており、これらを抜本的に解決するため、同橋の直下流に現橋を供用しつつ近接施工にて新橋の架設が進められております。
 当社では新橋架設工事の内、P3・P4 橋脚基礎をニューマチックケーソン工法にて現橋基礎と僅か1.55mの離隔で施工しています。
 【ケーソン寸法 : B×L×H】
 P3 : 10.3m×10.0m×14.5m
 P4 : 10.5m×10.0m×14.0m



施工状況写真



現場全景



既設橋梁との近接作業状況



鋼殻設置状況



遠隔操作掘削機 (DREAMⅢ型)



地上操作掘室